

第136回(令和2年10月度)ウォーキング同好会の報告

2年前の7月に西日本を中心とする豪雨で島田川の堤防が決壊し三丘地区にも多大な豪雨災害が発生。2年振りの開催場所として前日からの雨予報を心配していたが、当日10時頃には回復見込みの予報を信じ予定通り決行。天気予報通り出発時刻には雨も止み「東善寺やすらぎの里」駐車場を起点に「田園風景と三丘の文化と歴史を訪ねて」のコースで10月20日(土)に実施。

今回のコースは豊かな自然環境と田園風景、豪雨災害後の復旧状況、史跡や歴史等に触れ、三丘徳修館までを往復し秋の気配を感じながらのウォーキングを実施。

- 10時00分：「東善寺やすらぎの里」駐車場に集合。三丘徳修館方面に向けて出発。
- 10時25分：蓬萊橋を経由し三丘徳修館に到着。周辺の史跡等を見学。
※徳修館周辺には、徳修館廟、弁慶穴古墳、穴戸親元公碑、孔子石像等があります
- 10時40分：散策後、東善寺河川公園方面に向けて出発。
- 11時35分：2年前の豪雨による爪痕の回復状況や秋の訪れを感じさせる田園風景を眺めながら蓬萊橋を経由し東善寺河川公園に到着。河川公園の東屋周辺で昼食。
- 12時10分：昼食後、現地を解散。

(参加者：14名 本日の万歩計：9,500歩)

以上、次回のウォーキングも宜しくお願い致します。

A Y S A 交流啓発・健康福祉部会

(ウォーキング同好会) 世話人：長棟章



孔子石像



駐車場に集合



ウォーキング中



ウォーキング中



ウォーキング中



参加の皆様



参加の皆様



参加の皆様



ウォーキング中



穴戸親元公碑



三丘徳修館



島田川の河川



土砂が流入した場所



ウォーキング中



毛利元就公齒廟



三丘ヶ岳城の石垣跡

<参考>三丘地区に設置してある説明看板他より

- 徳修館...1809年領民のために建てられた学校。萩の明倫館を参考に講堂などを建築。現在は、聖廟だけが残っている。
- 弁慶穴古墳...6世紀後半から7世紀初期のもので副葬品の中には県内では珍しい鉄器が出土。
- 穴戸親基...禁門の変で藩内の鎮静に務め、馬関戦争では事態の収拾に活躍。
- 毛利元就公齒廟...関ヶ原の戦いに敗れ、元政(元就の七男)が三丘の領主に。
- 三丘温泉...島田川の河床から温泉の自然湧出を発見。河床が泉源。

※「毛利元就公齒廟」と「三丘ヶ岳城の石垣跡」は見学していない



弁慶穴古墳



河床の泉源



参加の皆様

次回(第137回)のウォーキングは、令和2年11月21日(土)に実施予定です